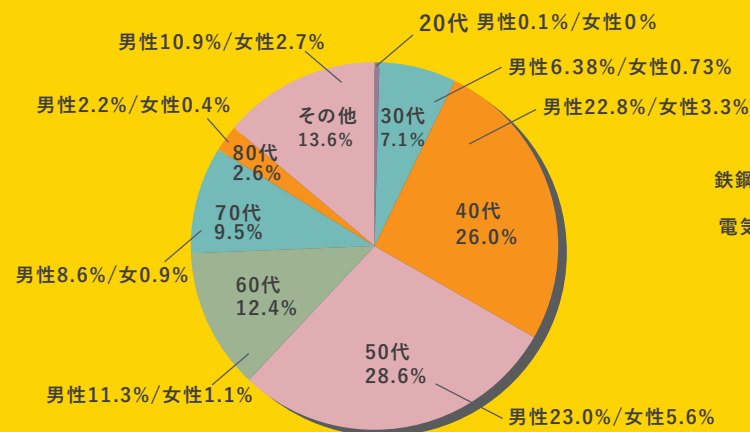
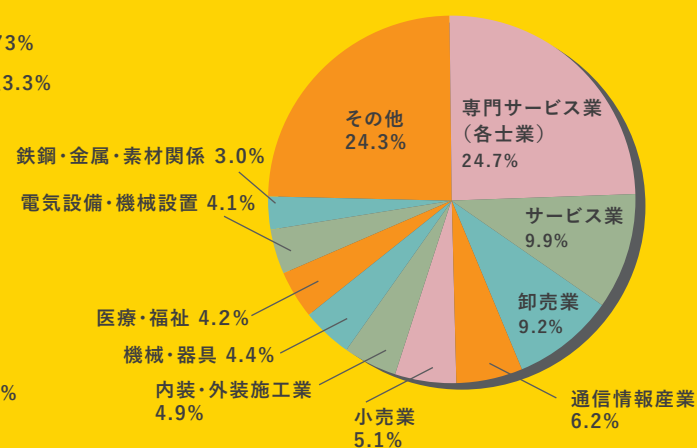


〈北ブロック会員データ紹介〉

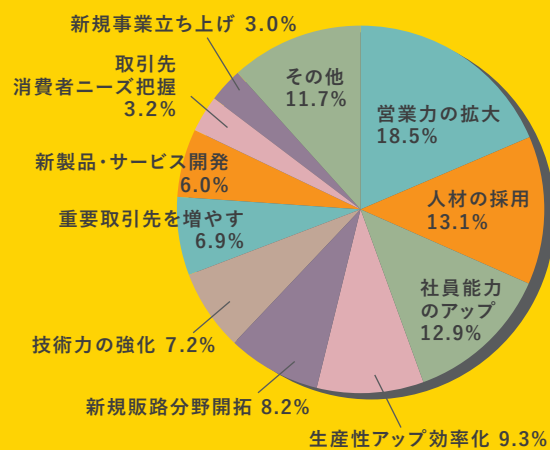
会員構成 / 男女・年齢別



会員構成 / 業種別



今後の予定も含めた経営上の力点



業種別に見る、今後の予定も含めた経営上の力点

	サービス業	運輸業	建築業	製造業	専門サービス(各士業)	通信情報産業	流通業	その他
営業力の拡大	20.1%	17.5%	20.4%	14.7%	24.9%	24.0%	18.4%	33.1%
人材の採用	12.7%	28.2%	17.8%	13.1%	12.4%	12.0%	9.6%	23.0%
社員能力のアップ	12.7%	20.5%	15.1%	12.8%	9.2%	12.0%	12.7%	36.0%
生産性アップ効率化	5.2%	5.1%	3.3%	14.8%	9.2%	4.0%	7.0%	27.2%
新規販路分野開拓	8.4%	5.1%	2.0%	9.3%	5.9%	0.0%	13.6%	8.3%
技術力の強化	4.7%	0.0%	9.9%	10.9%	5.4%	20.0%	2.6%	11.2%
重要取引先を増やす	6.2%	7.7%	7.2%	6.2%	9.2%	8.0%	8.3%	11.2%
新製品・サービス開発	5.5%	0.0%	2.0%	6.2%	7.0%	8.0%	10.1%	8.3%
取引先消費者ニーズ把握	4.0%	0.0%	6.6%	1.2%	7.0%	4.0%	3.5%	0.0%
新規事業立ち上げ	5.5%	0.0%	2.6%	1.6%	1.1%	8.0%	4.8%	2.9%

大阪同友会定点景況調査（2018年1～3月期より）

編集後記

家電と話す時代のようだ。
だが悲しいかな、最近では固有名詞が出てこない。固有名詞どころか四文字熟語も普通名詞とて危ない。わかつているのに言葉として思い出せない。いや実は思い出すのが面倒なのである。思い出し体力が衰退しているのだ。といながら酒盛りしながらの「あれ」や「これ」の会話で楽しんでいるのに、「ご丁寧にスマホでいちいち調べてくださる方もいる。」「あつ、ありました」と犬のように喜んで見せてくれる。そんな人とスマホ合わせて便利な世の中だ。そもそも、しゃべるのが面倒な人が家電に話しかけるって、さらに面倒なことだ。「あれやって」の命令に「あれとは」と問われて「あれはあれやないか」と返す。「あれはあれとは帯を」一気にほどことですか」とまた聞かれ「それはあれ、やないか」と返す。「もうええ、自分でやる」となるだろう。家電に話しかけるくらいなら、自分の会社の社員に「あれやってくれて」と聞いてみよう。嫌な顔されるが人間味があつてよろしかろう。

（編集人）



大阪府中小企業家同友会 北ブロック対象エリア

吹田市/豊中市/池田市
箕面市/茨木市/高槻市
摂津市/島本町
能勢町/豊能町

北区/福島区/此花区
淀川区/西淀川区
東淀川区



北極星 同友会



犬索! ココミロワン! 🐾

TAKE FREE

よい会社を目指すための羅針盤

北極星

よい会社。よい経営者。よい経営環境。
経営者の「困ったワン!」を解決に導く。

中小企業家同友会 活用のすすめ。

大阪府中小企業家同友会

大阪北ブロック広報マガジン

豊能支部 / 吹田支部 / 三島支部 / 新大阪支部

阪神支部 / 北第一支部 / 北第二支部 / 北第三支部

23

7月号

2018年7月1日発行

経営のヒントが
きっと見つかる

こりや、困ったワン。



OSAKA 中小企業家付録 2018年7月1日発行

北極星 第23号 平成30年7月1日発行 [発行元/編集]: 大阪北ブロック情報化・広報委員会 編集責任者: 赤井幸智 連絡先: 大阪府中小企業家同友会 事務局 TEL 06-6944-1251

こんなことで悩んでいませんか？

- ✓ スタッフの採用や教育がうまくいかない！
- ✓ 営業力不足で販路が開拓できていない！
- ✓ 外部環境が変化して需要が減ってきている！
- ✓ 事業の資金繰りが難しくなっている！
- ✓ 後継者や事業継承がなかなか進んでいない！



大阪府中小企業家同友会は「自立的で質の高い企業づくり」に取り組んでいます。

他の経営者の声を聞いて、経営のヒントを探しませんか？

大阪府中小企業家同友会ではこんな活動を行っています。



支部例会

経営者の実体験に基づく報告の後、経営者同志のグループ討論を通じての学びの場



経営指針セミナー

経営理念の成文化から長期ビジョン、自社分析、方針、行動計画などの経営指針を作成、フォローするセミナー



企業変革支援プログラム

自社の経営健康診断を行い、客観的にチェックし強い企業づくりをめざすメソッド



共同求人

高校・大学の新卒者を採用するための合同での求人活動



小グループ活動

会員が所属する地域毎に5～10人程度の少人数で集まり、経営の悩みや課題、情報の意見交換を行う



社員教育活動

合同入社式、新入社員研修の他中堅社員対象の学びの場の提供

同友会で得られるもの



人を生かす経営ノウハウ



価値ある人脈

若い人材の迎え入れ

採用・教育

取引先のネットワーク

後継者育成

地域連携

経営者の仲間づくり

組織の仕組化

社員の定着化

売上高粗利 UP

経営理念の確立

黒字体質

質の高い企業

財務体質の改善

私は同友会をこのように活用してきました！

「これいいかも！」が見つかります。

同友会活動で「これを活用する」という明確な目的はないのですが、例会や支部活動などの中での色々な経営者の方のお話から「これいいかも」と取り入れたことはいくつかあります。その中で今でもよかったと思うものの1つに「人を採用するなら二人同時」というものです。同時に二人採用すると、同期仲間として二人で助け合い、良き相談相手となるようで、今も二人元気に出勤してくれています。もう1つは、指針書の作成です。同友会に入っことはすべて一人で事務所をしていたので、指針書といっても「数年後の事務所はこうなったらいいなあ」というぼんやりしたものをA3一枚にまとめる程度でしたが、人が増え組織らしくなってくると、今後の人員計画や売上などの数年後の姿を明確にしておかないと、組織として動きづらくなり、今年からはA5版の冊子を作成、事務所で配

布しました。これら一連のやり方も同友会で教わりました。「長く同友会に居続けられるコツ」ですが、ウチは旦那を活動に巻き込みました。その結果、気づけば家の中でも「グループ討論」ならぬ「二人で討論」していたりしますが「外で月に何度も何しているんやろ?」「遊んでいるだけとちゃうんか?」という家族がもつだろう疑問はおかげさまで解消されています。

同友会に入っから、活動したからといって経営に即効性はありませんが、続けていると経営能力がつくことも確かな会だと思って続けています。



並川洋子税理士事務所
並川 洋子
2008年7月入会

「経営者のなんたるか」を学ぶ場になっています。

創業して7年が立ちますが、常に何かしらの問題が絶えずつきまわっていました。資金繰りに追われたり、大事なポジションの社員が辞めたり、仕事がうまくいかずクレームにつながったり。そんな時、経営者は相談できる人がいなければ、一人で孤独に考え続けなければいけません。

同友会では、そのような悩みを抱えながらも、問題をクリアしてきた経験豊富な方が多くいらっしゃいます。相談をさせていただき、解決までの道筋が見えたり、大変な問題だと思っていたことが、実はそうでもなかったりと、経営のなんたるかを学ぶ良い場となっています。

また、個人的に同友会の中で大きな出来事だったのは「経営指針成文化セミナー」です。私のときは、9人の経営者が一緒だったのですが、本気で自社に向き合い、他社と向き合いながら、自分の会社の軸を決めていく。

また、同時に、行動にまで落とし込む、ということ丸6日間みんなで考え抜きました。その時に確立した経営理念を今でも高め続けているのですが、何事もその軸があることでぶれない考え方ができ始めていると思います。また、なによりも、濃い時間をともにした、9人の経営者の皆さんと情報交換したり、相談し合ったりと、これまで一人で走ってきた道を一緒に走ってもらっているような感覚にもなります。

経営者は孤独だとよく言いますが、同友会に来ると、同じような問題を乗り越えてきた多くの戦友がいます。その方々と、相談し合い、語り合い、学び合うことで、その結果、事業を伸ばすことができるのだと感じています。



株式会社F-standard
林 恭平
2012年11月入会

私はこんなきっかけで入会しました！

経営者にとって必要な勉強の場所。

私は新大阪支部の若林さんから熱心にお誘いを受け、新大阪支部の例会にゲスト参加しました。その時に頭の中をフル回転させないといけない感覚に陥り、私にとって必要な勉強の場だと感じ、すぐに地元の三島支部への入会を決めました。

同友会に入って、公私ともに激変し続けています。昨秋から6か月間、指針セミナーに参加し、苦しみながら経営理念を作成し、経営方針の策定などを学びました。そして、指針セミナーで「はっぴい∞」という生涯の勉強仲間を得ました。これからの実践会が楽しみです。ま



た、三島支部支部長ご夫妻からご縁をいただき、今年1月に中央ブロックの会員の方と結婚しました。入会してから短期間に、事業承継に伴う法人成りによる社名変更、結婚による姓の変更と2回も会員証をもらっています。

これからも会員の繋がりを大切に、同友会でさまざまなことを学びながら、変化に対応していきます。

株式会社藍経営コンサルタント
浅井 奈美
2015年3月入会

会員同士の深いつながりに興味をもった。

ある会員の方のFBで、経営者の勉強会に参加されている記事を頻りに拝見し「どんな勉強会なのですか?」とお聞きしたところ「ぜひ一度“例会(というもの)”に参加してみたらどうですか?」とお誘いいただき、例会にゲスト参加したことが入会のきっかけです。

初めての例会で、“赤裸々な経営体験のご報告”“自由闊達なグループ討論”“懇親会で垣間見えた会員同士の深いつながり”に「この集まりは何だろう?」と興味を惹かれたことを今でも覚えています。

新大阪支部に入会した現在、数々の学びをいただい



います。私は士業をしています、どうしても「自身が経営者」という視点が欠落しがちですし、仕事柄、経営者の方とお付き合いをさせていただくことが多いので、例会などを通じて、さまざまな事業内容・経営者の視点や思い・会社の組織作りなど、同友会の先輩方の経験や知恵を吸収させていただく機会は非常に貴重ですので、これからたくさんのことを学んでいきたいと思っています。

なにわ橋司法書士法人
永井 涼子
2017年1月入会